

光を失った犬、彼の名は「おはぎ」
おはぎは主人の手を叩く音に反応して
しっぽを振りながら近づく。
子どもたちが「おはぎ」の世話を
しながら「思いやりの心」を育てていく。

森 慎吾 × 花子 × 鼓太郎 × 桜介 × おはぎ

UP! SPECIAL HAPPY is FAMILY vol.2

UP! SPECIAL
HAPPY is
FAMILY

パパもママも写真学科の同級生。
奥様はクラスで1番の美人でした。
学生時代からのお付き合いで
結婚して7年目。



現在、奥様のお腹には6ヶ月の赤ちゃんがいます。
来週に同級生の結婚式で沖縄に行く予定です。
「先生、彼に何かメッセージを」とビデオを回し
始めた森君。友だち思いでもある。「少し太ったあ？」
「ハイ。花子の手料理がおいしくて」とは答えなかったが、
彼の顔にはそう書いてあった。

十月入って大きな台風が来るという前日に大
阪の堺にある森真吾（33）さん宅を訪ねた。
彼は（株）フォトス・ゼンに籍を置き大阪・
十三にある（株）阪急デザインシステムに勤務
するコマースナルフォトグラファーである。
きつと多忙な毎日だろうと尋ねると「毎週末
はオフです。月に8回は休んでいますよ」（笑）
「この辺りの環境がいいので子どもたちも「お
はぎ」も喜んでいますよ」見渡せば新築の個性
的でオシャレな家が建ち並ぶ。近所の子どもた
ちのはしゃぐ声も心地いい。「3年前にこの家
を購入したんです」玄関には大きな白い車が止
まっている。「この車で週末はドライブに出か
けることが多いです」家族で風を感じながら車
が走る。窓の外に顔を出す「おはぎ」・・・想

像できる光景です。「顔をなめてくれる犬に匹
敵する精神科医はいない」とは誰かの言葉です。
家族の一員になった犬に長男の鼓太郎（4）
君、次男の桜介（2）君はどれだけ癒されてい
ることだろうか。その「おはぎ」は目が不自由
だと言う。彼の目となって森家のみんなは「お
はぎ」を支えている。助け合う精神が人間を大
きく成長させてくれることを教育の軸としてい
るのだろうか。木の温もりがあつて、土の香りが
あつて、愛すべき「おはぎ」がいる。職場から
少し遠くに家を買ったのも奥様の花子さん
（33）の実家が近いからでもあるという。ここ
からもひとつの愛情を感じることができる。見
上げるとホンマに台風が来るのかと思うくらい
に空は青かった。（は）